

ジル・ア・パップ
その笑顔は偏西風に乗って
やって来た。

GILLES APAP

～ 杉田劇場開館20周年記念～

ジル・ア・パップ(Vn)

珠玉のヴァイオリンリサイタル with フレンド

共演：高木洋子 (Pf) / 柴田杏里 (G) / ギターアンサンブル「カンパニージャ」

(Vn & Pf) 愛の喜び、悲しみ、美しきロスマリン (クライスラー)

悪魔のトリル (* タルティーニ)

スペイン舞曲第1番 (*M.de. ファリャ) アンダルーサ (*E. グラナドス) *クライスラー編

(Vn & G) 7つのスペイン民謡 (M.de. ファリャ)

(Vn & G アンサンブル) 「弦楽トリオ RV85 (ギター編)」 (ヴィヴァルディ) 他

主な
プログラム



Yoko Takaki
(Pf)



Anri Shibata
(G)

9月21日 日

会場：横浜市磯子区民文化センター
杉田劇場5階 ホール

開演時間：14:00

開場時間：13:30

横浜市磯子区民文化センター

杉田劇場

〒235-0033 神奈川県横浜市磯子区杉田 1-1-1 らびすた新杉田 4F

TEL：045-771-1212 (開館時間 9:00～22:00) <https://www.sugigeki.jp/>

チケット：一般前売 5,000 円 (当日 5,500 円)

* 学生券 (就学児～高校生まで) 3,000 円

* 杉田劇場スマイルクラブ会員割引あり 4,800 円

* 10月10日(金) マリア・エステル・グスマンと2公演同時購入
(一般前売のみ) で 500 円割引あり (プリマベラ取り扱いのみ)

主催：プリマベラ 後援：横浜スペイン協会 / 日本スペインピアノ音楽学会 / 株式会社現代ギター社 / Guitarras Alhambra / ル・ヴィオロン・ド・ジル
協力：横浜市磯子区民文化センター杉田劇場 (チーム杉劇 / 横浜市芸術文化振興財団 / アイコニクス / ニックスサービス 共同事業体) / カンパニージャ

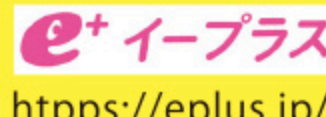


問い合わせ：プリマベラ

090-8334-2485 / primaverajapan2020@gmail.com



<https://t.pia.jp>



<https://eplus.jp/>



www.confetti-web.com



ジル・アパップ旋風が巻き起こる！
まるで語りかけるかのように変幻自在に演奏し、聴き手を魅了する。
それは彼の優しさからきている。
私が今、世界で最も大好きな演奏家がジル・アパップである。
多くの方にアパップの名演奏に接してもらいたい。

手塚健旨 (ギタリスト・音楽評論家)



A. ヴィヴァルディ
(1678-1741)



F. クライスラー
(1875 - 1962)



E. グラナドス
(1867 - 1916)



M.de. ファリャ
(1876 - 1946)

ジル・アパップ (ヴァイオリン) <https://gillesapap.com>

ユーティ・メニューインに「21世紀の真のヴァイオリニスト」と評されたジルは、そのヴィルトゥオーシティ、音楽へのユニークなアプローチ、あらゆるコンサートホールに喜びをもたらす技術で知られている。メニューインとも共演した彼はクラシックの定番レパートリーに、ジャズやフォークなど世界中のジャンルを組み合わせた独特の演奏を披露し、その結果、音楽スタイルの境界線を融合させたユニークなプログラムを生み出している。

アルジェリアのフランス人家庭に生まれたジルは、幼い頃から音楽を始め、フランスで勉強を始めた。その後アメリカに渡り、カーティス・インスティテュートで勉強を続け、カリフォルニアに定住することを選んだ。キャリアのごく初期に、彼は国際的な音楽業界の制約から離れることを決意し、商業的なキャリアに関連する慣習や期待を超えた独自の道を模索した。

ソリストとしては、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス、サンフランシスコ交響楽団、バンクーバー交響楽団、ハンブルク・フィルハーモニー管弦楽団、ボストン・フィルハーモニー管弦楽団、ベルリン交響楽団、ロシア・ナショナル・フィルハーモニー管弦楽団、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団などのオーケストラと共演。

自身のカルテット「The Colors of Invention」(ヴァイオリン、アコーディオン、コントラバス、チンバロム)で、ヴィヴァルディ、ラヴェル、バルトークのクラシック曲と伝統的な民謡を融合させた室内楽を発表している。この度の待望のジル・アパップの演奏は聴き逃せない。



カンパニージャ (ギターアンサンブル)

<https://sites.google.com/view/campanillasp-2022>

1984年 手塚健旨の生徒たちにより結成されたギターアンサンブル。日本各地でのコンサート活動のほか、長年にわたりスペイン、ドイツ、トルコ、アルゼンチンなどの海外公演も多数行っている。2010年11月にはイタリアのアドリア海国際ギターコンクール、2015年11月にはスペインリナレス市のアンドレス・セゴビア国際ギターコンクールのアンサンブル部門にて優勝を飾る。

ジル・アパップ ツアースケジュール 詳細は友の会HPへ

9月20日(土)：梅若能楽学院会館(東中野)

21日(日)：杉田劇場(新杉田)

23日(火)：大田区民プラザ(下丸子)

25日(木)：マスタークラス(あざみ野)

26日(金)：梅若能楽学院会館(東中野)



高木洋子 (ピアノ) www.yoko-takaki.com

横浜市出身。桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。スペインにてピアニスト、J.M.クエンカ氏にスペイン音楽を学び、以降スペインと中南米音楽を中心に音楽活動を展開。国内、スペイン各地をはじめ、ヨーロッパ各地、南米や、トルコ等で開催された数多くのコンサートに出演し、各地の国際音楽フェスティバルに招かれマスタークラス、コンクール審査員も務めている。CDは「天使のミロンガ」、「クラベリートス」ほか多数、著書「スペインの風景～音楽で彩る旅行ガイド」などがある。日本スペインピアノ音楽学会(JSSPM) 副会長。

柴田杏里 (ギター) <https://shibatani.wordpress.com/>

1970年スペインへ渡り、マドリッド王立音楽院にてホルヘ・アリサ氏に師事。在西中、ナルシソ・イエペス、サインス・デ・ラ・マーサ、ホセ・ルイス・ゴンサレスの各氏に師事。1978年、ターレガ国際ギターコンクール1位。1982年、ホセ・ルイス・ゴンサレス国際ギターコンクール1位。1998年には、ブラジル政府より第6回ヴィラ・ロボス国際

ギターコンクールの審査員として招待される。伴奏者、アレンジャーとしての才能も素晴らしく、バロック、民族音楽、現代音楽、ポップスに至るまで広くカバーするギタリストとしても定評がある。古典から現代の作品に至るまでレパートリーは多彩で、優れた音楽性と天性のリズム感は聴く者を魅了し、若い世代を含めファン層は厚い。



ジル・アパップ 友の会 「ル・ヴィオロン・ド・ジル」メンバー募集中 !!
(入会無料/割引特典あり/申し込みフォームより詳細をご覧ください)